

デュオスマイル Duo Smile

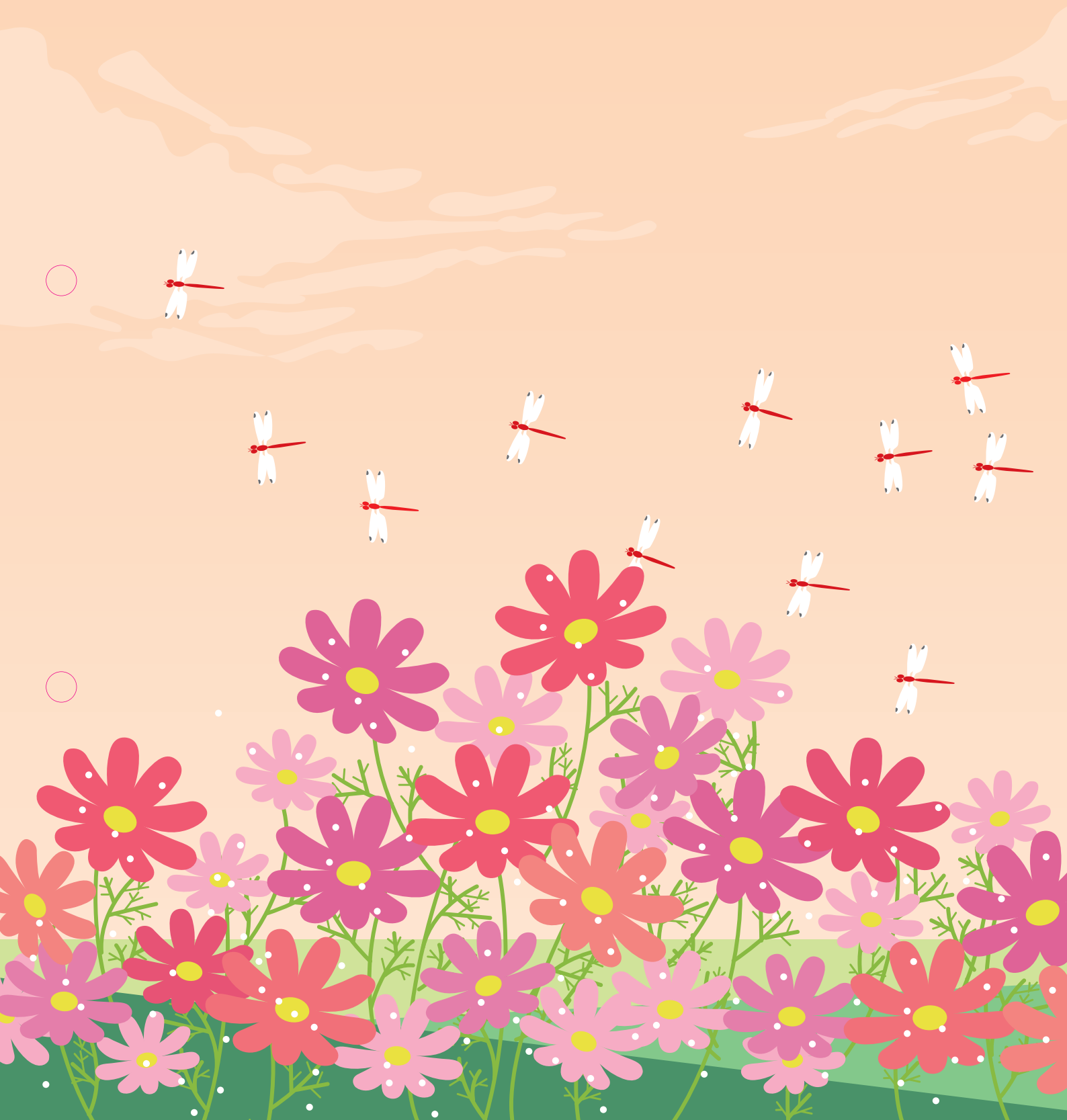
デュオドーパ®をお使いのみなさまへの情報誌

Vol.
4

〔総監修〕

独立行政法人 国立病院機構
仙台西多賀病院 院長

武田 篤 先生



abbvie

デュオドーパサポートマニュアル発刊によせて

デュオドーパサポートマニュアルは、お手元に届きましたでしょうか？

このサポートマニュアルは、デュオドーパ治療を受ける皆さんやご家族、介護の方々に、デュオドーパ治療への理解をより深めていただくことを目的に作成しました。

デュオドーパ治療では、専用のポンプ、お腹のチューブを使用するため、日々のポンプ操作やチューブ周りの管理やケアが必要です。手順に慣れるまでは、従来の治療よりも煩雑に感じられるかもしれませんが、理解を深めて操作に慣れることで、徐々に生活の一部になっていくと思います。

サポートマニュアルでは、デュオドーパの投与手順、日常生活での注意事項などを詳しく説明しています。また、デュオドーパ治療にたずさわる医師や看護師の方々からいただいたアドバイスや、コールセンターに寄せられた患者さんやご家族からの質問なども盛り込みました。

訪問看護、介護の方など、ふだん受診されている施設以外の医療・介護従事者の中には、デュオドーパを初めてご覧になる方も少なくないと思います。その方々ともこのサポートマニュアルを共有していただき、デュオドーパ治療について理解を深めてもらいましょう。

デュオドーパサポートマニュアルが、デュオドーパ治療に関係するすべての人達の理解を深め、よりよい治療のサポートにつながると期待しています。

独立行政法人 国立病院機構
仙台西多賀病院 院長

武田 篤先生



■ デュオドーパ治療の概要

■ 投与の手順

■ シャワー・お風呂の手順

■ 胃ろうのケア

■ 薬液カセット・ポンプの取り扱い方法

■ ポンプアラーム

■ 投与中の注意事項

■ 操作方法はわかり

■ Q&A

■ 航空機搭乗時の注意点

■ 災害時の対応

■ 訪問看護・介護施設の方へ

■ お知らせ・大切なメモ・緊急連絡先

デュオドーパサポートマニュアルの便利な使い方

- まずは、116ページ「大切なメモ」と117ページ「緊急時の連絡先」に、必要事項を書き込みましょう

*「大切なメモ」：デュオドーパの投与時間や追加投与、緊急時用の経口レボドパ製剤について、医師から説明を受けていますか？ 疑問があれば医師に相談しましょう

- 10ページを見ながら、病院で提供されたスターターキットのアイテムが、すべてお手元にあるか確認しましょう

- 疑問点がある時は、CONTENTS(目次)から内容を探してみましょう

- ポンプのアラームになったら、まず39ページ「ポンプアラーム」を確認しましょう

解決しない場合は、デュオドーパコールセンターまでお問い合わせください

*コールセンターに電話する際には、お手元にデュオドーパサポートマニュアルをご準備ください

- ご家族や、訪問看護、介護施設などの関係する方々とサポートマニュアルを共有しましょう

サポートマニュアルがご自宅に届いていない、あるいは追加でご入用の場合は、デュオドーパコールセンターまでご連絡ください

※患者様専用Webサイト[duodopa.jp]からサポートマニュアルをダウンロードすることもできます

患者様専用webサイト **Duodopa.jp** がリニューアルしました

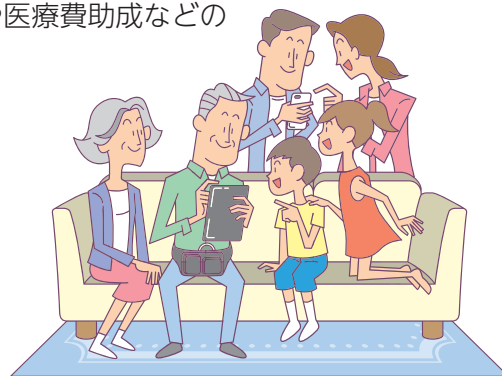
患者様専用webサイト [Duodopa.jp] をリニューアルし、コンテンツを充実させました。デュオドーパについてのコンテンツだけでなく、公的支援制度や医療費助成などの各種お役立ち情報についても掲載しています。

ご自宅のパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットからもアクセスができるので、外出先からでもご覧いただけます。

また、離れてお住まいのご家族や、訪問看護・介護施設の皆様にもご利用いただくことができます。

アクセスしたことのない方は、ぜひご覧ください。

URL <https://duodopa.jp>

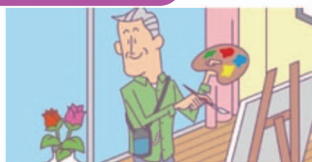


*URLアドレスを入力するか、二次元コードを読み込むとwebサイトに移行します

●日常生活とケアについて:

デュオドーパを使用されている患者さんの1日の流れを紹介しています。

コンテンツの紹介



デュオドーパ®について

進行期パーキンソン病の課題とデュオドーパ治療について解説しています。

[詳しくはこちら>>](#)



日常生活とケアについて

デュオドーパ治療の日常生活と日常のケアについて、1日の流れを動画などで紹介しています。

[詳しくはこちら>>](#)



専門医による治療説明

進行期のパーキンソン病に対する治療法とデュオドーパ治療について脳神経内科専門医が解説しています。

[詳しくはこちら>>](#)



よくある質問

デュオドーパ治療に関するよくある質問にお答えします。

[詳しくはこちら>>](#)



患者さん向けサポートマニュアル

デュオドーパの投与手順、日常生活のケア、注意事項などを詳しく説明しています。

[詳しくはこちら>>](#)



訪問看護・介護施設の方へ

看護・介護する専門職の方に知っていただきたいことを簡潔にまとめています。

[詳しくはこちら>>](#)



旅行について

旅行や外出を楽しんでいただくために、事前の準備や航空機利用のポイントをまとめています。

[詳しくはこちら>>](#)



Duo Smile

デュオドーパを使用されている方向けの情報誌です。

[詳しくはこちら>>](#)



パーキンソン病に関連する公的支援制度・医療費助成について

[詳しくはこちら>>](#)

●患者さん向け

サポートマニュアル:

ダウンロードすることができます。

●Duo Smile:

バックナンバーを見ることができます。

航空機の利用について

「デュオドーパ治療をしながら航空機に乗れますか?」とコールセンターにお問い合わせいただくことがあります。

薬液カセットの持ち運びや、空港保安検査場のことを考えると少し不安になるかもしれませんが、デュオドーパ治療をしながら航空機を利用して国内や海外をご旅行される方もおられます。

デュオドーパのポンプは、航空機の運航に影響しない医療機器です。また、空港保安検査場のX線検査機器に通しても影響を受けることはありませんのでご安心ください。

医師に相談しながら、デュオドーパサポートマニュアルやWebサイトの「Duodopa.jp」を参考に早めに準備を整えて、安心してデュオドーパとともに航空機でのご旅行を楽しんでください。

ご不明な点があれば、デュオドーパコールセンターにお問い合わせください。

航空機利用にあたりいくつかのポイントをお知らせします。

詳細は、デュオドーパサポートマニュアル(91～98ページ)を参考にしてください。

ポイント 1 航空会社に連絡します

- 医療機器であるポンプを機内に持ち込むことを伝えます
*航空機を利用するたびに、毎回航空会社に連絡します



ポイント 2 医療機関を受診します

- 医師に相談して、旅行期間中に必要なデュオドーパと緊急用の経口薬を準備します
- 海外旅行の際には航空機搭乗のための証明書「Certificate for Air travel」の作成を医師に依頼します

ポイント 3 保冷剤と保冷バッグを準備します

- 移動時間を考慮して保冷剤を準備します
- 薬液カセットは、必要に応じて機内持ち込み用とチェックインカウンターでの預け用の二つにわけて保冷バッグに入れて準備します

ポイント 4 空港保安検査場ではあわずに

- デュオドーパ治療について説明を求められたら、国内では患者手帳を、海外では航空機搭乗のための証明書「Certificate for Air travel」を提示するといでしょう
- ポンプをX線検査機器に通すよう指示のあった場合は、ポンプを停止させてから外してX線を通します



デュオドーパ®による治療を受けられる患者さんのための問い合わせ窓口

デュオドーパ®コールセンター

フリーダイヤル

0120-063-789

受付時間：24時間365日〈通話料無料〉

わからないことがあれば
いつでもお電話ください。
お待ちしております。

患者さんや
介護者の方々からの
お電話をお受けして
います。

